

# 日書連「図書館システム」について MARKとは

## 日書連(日本書店商業組合連合会)の取り組み

日書連は、文部科学省の示した「第三次コンピュータ整備計画」(平成17年度までに「学校図書館は情報センターとして活用されること」)に対応するべく、安値で誰でも使える「書誌データ」(日書連MARC)と「図書館コンピュータシステム」(情報BOX)を平成14年8月発表し、現在全国各地で教育委員会・学校図書館さん向けに説明会を開催しております。

## 書誌データ(日書連MARC)の特徴

図書館コンピュータシステムを稼動するには書誌データが不可欠です。日書連では、誰でも手軽に活用できるようにと安値で最新の書誌データの提供を始めました。(従前の書誌データは、一部の会社で作成・提供されており、図書の購入までの一括契約になっていた。)

### 書誌データとは

引き当て(コンピュータの中で、蔵書の登録番号と書誌データを引き当てる作業)・検索などの機能に対応するように作成された図書データ、各種分類コードや書名・サブタイトル・巻数・発行年月日・価格などから構成されており、平成15年9月現在の日書連MARCは、約140万点・1986年以降のデータ99%を網羅しています。

## 書誌データ(日書連MARC)の更新について

昨年の書籍の新刊発行部数は約6万5千点、毎日ほぼ180点の新刊図書が発行されており、それにしただがって書誌データも更新する必要があります。日書連MARCの更新は、図書館さんがCD-ROMやインターネットで直接契約し行う方法と、県内の組合書店が図書納入の時に書誌データも納入(1冊代金60円バーコード付き)する方法があります。

# 日書連「図書館システム」について システムの内容

## 情報BOX(図書館コンピュータシステム)について

日書連は(株)教育システム (<http://www.gakkou.jp>)と提携し、全国の学校図書館さんに「情報BOX」をご紹介しており、現在約170校で実際に活用されています。(平成15年7月現在)  
廉価な価格と書店組合のバックアップ・使い勝手の良さから高い評価を受けています。  
特徴としては、特に小中学校を対象に作られたソフトで、貸し出し(予約・貸出履歴)・返却(遅延管理)はもとより、図書検索・読書傾向調査・蔵書管理など、図書館ソフトとして最新のスペックを備えています。

## 情報BOXの特徴

140万冊の書誌データにより、図書館館内の蔵書登録が簡単に出来ます。(ある図書館で登録した15382冊中データのない書籍はわずか14冊！)

子ども達自身のコンピュータ操作により、図書館利用がさらに楽しくなります。

子どもたちは日常的にコンピュータになれる機会に恵まれます。

蔵書・貸し出し・返却といった一連の管理作業が大幅に簡素化し、さらに蔵書点検・構成比チェックなど行えます。

こども達の図書・蔵書検索で、調べ学習に有効に活用できます。

## 蔵書WEBの活用

地区・管内の「図書館コンピュータ化」が進んだら、次のステップはインターネットでの専用サーバー(蔵書WEB)活用、地区ないの各学校の蔵書を検索したり、自校の人気読書ランキングを発表するなど学校総合交流が実現します。

# 日書連「図書館システム」について 蔵書登録

## バーコード(蔵書登録番号)

図書館コンピュータシステム「情報BOX」への蔵書登録は、バーコードと蔵書のISBNコードをスキャナーで読み取り行います。バーコードは、地区内・管内で登録番号が重ならないようにするために(「情報BOX」で十桁の登録番号を設定できます)、登録番号のあたま四桁を学校コード(<http://www.yamakyo.jp> 学校・図書館システム・学校コード参照)に設定し作成してください。

例)	_____	03	0001
	学校コード	年度	蔵書番号

## 書誌データの更新

インターネットで定期的な新刊データの取り込みなどの「書誌データ更新」は、学校・委員会さんと(株)教育システムとの年間契約になります。

情報BOXアプリ		年額5000円
情報BOXサーバー	小中学校	年額12000円
	高校用	年額24000円

## 納入におけるバーコードと書誌データ

山形県書店商業組合書店からの図書館さんへの納入は、ご希望によりバーコード(貼付済み)と納入書誌データを有料でご提供いたします。また、納入データは年度・図書館さんごとに書店組合組合本部でデータ保存します。(万が一の際のバックアップ)

バーコード・納入書誌データ	1冊あたり60円
---------------	----------

# 日書連「図書館システム」について バージョンアップとサポート体制

## 「情報BOX」サーバータイプ

複数のコンピュータで貸出・返却・検索を行う場合に最適なサーバータイプ。端末のコンピュータにはソフトのインストールは不要です。さらに、書誌データは拡張書誌データ(画像や目次・内容まで入っています)を使用でき、さらに活用が広がります。

## バージョンアップ

「情報BOXアプリ」版から「情報BOXサーバー」版のバージョンアップの際は、差額でOKです。まずは「情報BOXアプリ」版をお試ください。

## サポート体制

教育システム「情報BOX」のサポートは、山形県教科書供給所が行います。システム運用研修会や定期サポート・データバックアップなどお任せください。

システム運用講習会	一回	30000円
保守料・メンテナンス	年額	30000円
情報BOXサーバー導入設置料		50000円～